

問1 岡山県から四国側への自動車による到達圏域の変化を調べた調査において、1985年時点と比較して、2011年時点では四国側のより広範囲の地域へ短時間で到達できるようになっています。このような変化が生じた歴史的背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)

- |   |  |  |  |
|---|--|--|--|
| 1. 1988年に瀬戸大橋が開通し、本州と四国が道路と鉄道によって直結されたため。 | 2. 1988年に青函トンネルが開通し、全国的な高速道路網の整備が完了したため。 | 3. 1998年に明石海峡大橋が開通し、徳島県から岡山県への移動が容易になったため。 | 4. 瀬戸内海沿岸の埋め立てが進み、四国との間の海上の距離が物理的に短くなったため。 |
|---|--|--|--|

問2 本州四国連絡橋の各ルートと、それらが結ぶ都道府県の組み合わせとして、適切なものはどれですか。 (2024年 和歌山公立入試 類似)

- |                       |                       |                       |                      |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------|
| 1. 児島・坂出ルート — 岡山県と香川県 | 2. 神戸・鳴門ルート — 大阪府と徳島県 | 3. 尾道・今治ルート — 山口県と愛媛県 | 4. 瀬戸大橋ルート — 兵庫県と香川県 |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------|

問3 中国・四国地方の各県の製造品出荷額の内訳を比較した統計において、山口県は岡山県や広島県といった近隣の県と比べて特定の業種の割合が非常に高く、県全体の出荷額の約3割を占めているという特徴があります。この山口県で特に盛んな、石油化学コンビナートなどが形成されている工業の名称として適切なものはどれですか。 (2022年 鳥取公立入試 類似)

- |         |               |          |        |
|---------|---------------|----------|--------|
| 1. 化学工業 | 2. 輸送用機械器具製造業 | 3. 食料品工業 | 4. 鉄鋼業 |
|---------|---------------|----------|--------|

問4 高知県では、冬でも暖かい気候を利用してビニールハウスなどで野菜を育て、全国的に出荷量が少ない冬から春にかけて出荷する農業が盛んです。なすの出荷時期に関する統計において、全国平均では7月や8月にピークを迎えるのに対し、高知県では3月から5月にかけて出荷のピークがあります。このような、自然条件を活かして出荷時期を早める農業形態を何といいますか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)

- |         |         |         |        |
|---------|---------|---------|--------|
| 1. 促成栽培 | 2. 抑制栽培 | 3. 近郊農業 | 4. 二毛作 |
|---------|---------|---------|--------|

問5 本州四国連絡橋の3つのルートのうち、世界最長の吊り橋である明石海峡大橋を含む「神戸・淡路・鳴門ルート」における、2000年から2016年にかけての交通量と旅客輸送の変化について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 兵庫県公立入試 類似)

- |   |  |  |  |
|---|--|--|--|
| 1. 年間の通行台数が約427万台増加して1300万台を超え、徳島県と兵庫県の間を結ぶ乗合バスの旅客輸送人員も増加傾向にある。 | 2. 年間の通行台数は約427万台減少しており、それに伴って本州と四国を結ぶ移動手段は乗合バスからフェリーへと回帰している。 | 3. 通行台数は1300万台前後で横ばいであるが、景気の影響によって貨物輸送量と乗合バスの旅客数はともに大幅に減少している。 | 4. 通行台数は増加しているものの、環境保護の観点から大型の乗合バスの通行が制限されたため、旅客輸送の主体は鉄道に移行した。 |
|---|--|--|--|

問6 岡山県やくらしき市、山口県周南市などの瀬戸内海沿岸部には、多くの石油化学コンビナートが立地しています。これらの工場群が、内陸部ではなくあえて臨海部に集中している理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 沖縄公立入試 類似)

- |   |   |   |  |
|---|---|---|--|
| 1. 海上交通の便が良く、港湾施設を利用して原料の輸入や製品の輸送を効率的に行えるから | 2. 製品の冷却に大量の淡水が必要のため、大きな河川の河口付近に工場を建てる必要があるから | 3. 主要な消費地である東京や大阪などの大都市に隣接しており、高速道路網による陸上輸送に有利だから | 4. 周辺の山地で採掘される石炭や鉄鉱石を、短い距離で工場へ運び込むことができるから |
|---|---|---|--|

問7 広島県の工業において、製造品出荷額の36.2%を「機械工業」が占めている背景や理由として、適切な説明はどれですか。 (2020年 千葉県公立入試 類似)

- |                                  |                                    |  |  |
|----------------------------------|------------------------------------|--|--|
| 1. 自動車の製造や造船などの加工組立型産業が集積しているため。 | 2. 広大な農地を活かした食料品加工業が県の全域で発達しているため。 | 3. 石油化学コンビナートが集中し、プラスチックなどの生産が最大であるため。 | 4. 高速道路沿いにIC(集積回路)を生産する電子部品工場が集積しているため |
|----------------------------------|------------------------------------|--|--|

問8 中国・四国地方に位置し、瀬戸内海に面したある県では、児島湾などの沿岸部で大規模な「干拓」が行われ、農地が拡大されてきました。この地域に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)

- |   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| 1. もともと塩分を含み農業に不向きだった土地を改良し、広大な農地として利用している。 | 2. 地方中枢都市としての機能を高めるため、沿岸部の埋め立て地に多くの官公庁を移転させた。 | 3. 波の静かな入江を利用して、カキや真珠などの大規模な養殖業を産業の中心としている。 | 4. 山間部の急斜面を切り開いて段々畑を造り、温暖な気候を利用してミカンの栽培を行っている |
|---|---|---|---|

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 1988年に瀬戸大橋が開通し、本州と四国が道路と鉄道によって直結されたため。	岡山県から四国側への自動車の移動時間が大幅に短縮されたのは、1988年の瀬戸大橋開通が最大の理由です。それ以前はフェリーによる海上輸送が中心であり、天候の影響を受けやすく時間もかかっていましたが、陸路（橋）で結ばれたことで24時間の安定した往来が可能となり、生活圈や経済圏が拡大しました。明石海峡大橋は兵庫県（神戸市）と淡路島を結ぶルートであるため、岡山県からの直接的な到達圏拡大の主因とは言えません。
問2	<b>答え 1</b> 児島・坂出ルート — 岡山県と香川県	本州四国連絡橋の「児島・坂出ルート」は、岡山県倉敷市児島と香川県坂出市を結んでおり、その中心となるのが瀬戸大橋です。「神戸・鳴門ルート」は兵庫県と徳島県を、「尾道・今治ルート」は広島県と愛媛県を結んでいます。大阪府や山口県から直接四国へ架かっている連絡橋はありません。
問3	<b>答え 1</b> 化学工業	山口県は瀬戸内工業地域の一角を担っており、戦前から発達していた石炭化学や、戦後の石油へのエネルギー転換に伴って整備された石油化学コンビナートが海岸沿いに集積しています。そのため、製造品出荷額に占める化学工業の割合が、自動車産業（輸送用機械）が盛んな広島県などと比べて突出して高いのが特徴です。
問4	<b>答え 1</b> 促成栽培	高知県は沖合を流れる黒潮（日本海流）の影響で、冬でも温暖な気候に恵まれています。この気候を活かし、ビニールハウスなどを用いて作物の成長を早め、他の地域からの出荷が少ない時期に市場へ送り出す「促成栽培」が行われています。これにより、なすの出荷ピークを全国平均とは異なる春先に持ってくるのが可能になっています。
問5	<b>答え 1</b> 年間の通行台数が約427万台増加して1300万台を超え、徳島県と兵庫県の間を結ぶ乗合バスの旅客輸送人員も増加傾向にある。	1998年の明石海峡大橋の開通により、神戸・淡路・鳴門ルートは本州と四国を結ぶ主要な交通路となりました。統計データによると、2000年から2016年の間にこのルートの年間通行台数は大幅に増加し、利便性が高まったことで高速バス（乗合バス）による旅客輸送も活発になっています。この変化により、かつて輸送の主役であったフェリーの利用が減少するなど、四国地方の交通体系に大きな影響を与えました。
問6	<b>答え 1</b> 海上交通の便が良く、港湾施設を利用して原料の輸入や製品の輸送を効率的に行えるから	瀬戸内工業地域は、波が穏やかな瀬戸内海の海上交通を活用できる利点があります。石油化学工業は、原料となる原油を海外からの輸入に頼っているため、大型船舶が直接接岸できる港湾施設を備えた臨海部が立地に最適です。このように、原料の受け入れから製品の出荷までを一貫して効率的に行うため、海に面した場所に工場が集まっています。
問7	<b>答え 1</b> 自動車の製造や造船などの加工組立型産業が集積しているため。	瀬戸内工業地域は、沿岸部の埋め立て地を利用して鉄鋼や石油化学などの重化学工業が発展しましたが、広島県においては特に「加工組立型」の性質が強い自動車産業や造船業が発達しています。そのため、製造品出荷額等の構成においても、金属や化学を抑えて機械工業の割合が高くなっているのが特徴です。
問8	<b>答え 1</b> もともと塩分を含み農業に不向きだった土地を改良し、広大な農地として利用している。	岡山県の児島湾周辺などは、遠浅の海を堤防で仕切り、水を抜いて陸地にする「干拓」によって造られた土地です。干拓地はもともと海底だったため土壌に塩分を多く含んでおり、農業を行うには不向きな環境でしたが、水路の整備や排水技術の向上によって、県内を代表する農業地帯へと発展しました。

問1 九州地方から本州へ陸路で移動する場合、北九州市から関門海峡を渡って最初に入る県は、地理的にどのような特徴を持っていますか。その役割や位置関係について述べたものとして正しいものを選びなさい。（2017年 長野県公立入試 類似）

1. 本州の西端に位置しており、関門橋などを介して北九州市からの玄関口の役割を担っている。
2. 九州地方に属しており、四国地方への玄関口として多くの橋が架けられている。
3. 中国地方の東側に位置しており、近畿地方との経済的な結びつきが非常に強い。
4. 本州の北端に位置しており、対馬海峡を挟んで朝鮮半島との貿易が盛んである。

問2 交通網の整備によって、ある地点から別の地点へ移動するために必要な時間が短くなることを「時間距離の短縮」といいます。1988年に瀬戸大橋が開通した際、本州の岡山駅と四国の高松駅の間で見られた変化の説明として、最も適切なものはどれですか。（2016年 香川公立入試 類似）

1. 船舶から鉄道や自動車への転換により移動時間が大幅に短縮され、定期券の利用者が急増した。
2. 橋の建設によって海を埋め立てたため、両駅間の物理的な移動距離そのものが短縮された。
3. 交通手段が多様化したことで、移動時間に関わらず運賃が大幅に引き下げられた。
4. 移動にかかる時間は変わらなかったが、橋の完成による心理的な安心感から利用者が増加した。

問3 本州四国連絡橋の3つのルートのうち、広島県尾道市と愛媛県今治市を結び、サイクリングロードとしても人気が高い「しまなみ海道」が含まれるルートの名称として正しいものを選択してください。（2024年 和歌山公立入試 類似）

1. 尾道・今治ルート
2. 児島・坂出ルート
3. 神戸・鳴門ルート
4. 明石海峡ルート

問4 広島県の工業において、製造品出荷額の36.2%を「機械工業」が占めている背景や理由として、適切な説明はどれですか。

（2020年 千葉県公立入試 類似）

1. 自動車の製造や造船などの加工組立型産業が集積しているため。
2. 広大な農地を活かした食料品加工業が県の全域で発達しているため。
3. 石油化学コンビナートが集中し、プラスチックなどの生産が最大であるため。
4. 高速道路沿いにIC（集積回路）を生産する電子部品工場が集積しているため。

問5 岡山県の沿岸部に広がる干拓地での農業経験や技術は、現在、日本国内にとどまらず海外でも高く評価されています。その技術が主にどのような目的で役立てられているか、最も適切なものを選びなさい。（2016年 群馬県公立入試 類似）

1. 海外の乾燥地や砂漠における緑化事業
2. 熱帯雨林における焼畑農業の効率化
3. 寒冷地におけるビニールハウス栽培の導入
4. 大都市近郊における高層ビル内での植物工場建設

問6 1960年代以降の高度経済成長期において、人口や工場の集中により、生活排水や工場排水が海や湖に大量に流れ込むようになりました。これが原因で水中の栄養分が過剰になり、プランクトンが異常増殖して水の色が赤褐色に変わる環境問題を何と呼びますか。（2023年 群馬県公立入試 類似）

1. 赤潮
2. 水俣病
3. 青潮
4. 砂漠化

問7 中国・四国地方には、政府の出先機関や企業の支社・支店が集まる拠点となる都市がある。人口が100万人を超え、このような機能を持つ「地方中枢都市」として分類される都市はどれか。（2023年 青森県公立入試 類似）

1. 広島市
2. 岡山市
3. 松山市
4. 高松市

問8 高知県では、沖合を流れる黒潮の影響を受けた温暖な気候を利用し、ビニールハウスなどの施設を用いてナスなどの野菜を栽培しています。このように、他の産地と出荷時期をずらし、通常の収穫期よりも早く栽培して出荷する農業の方法を何といいますか。（2017年 徳島公立入試 類似）

1. 促成栽培
2. 抑制栽培
3. 二毛作
4. 有機農業

問9 鳥根県の産業的特色について説明した文として、統計的な事実に基づき最も適切なものを次のうちから選んでください。（2019年 鳥根公立入試 類似）

（2019年 鳥根公立入試 類似）

1. 第1次産業の就業者割合が約8%であり、製造品出荷額が1兆円を超える一方で、43箇所の温泉地などの観光資源を有している。
2. 日本最大級の工業地帯を擁しているため、製造品出荷額が数十兆円に達し、第1次産業の就業者割合は極めて低い。
3. 観光業に特化した産業構造を持ち、第3次産業の割合が全国でも最も高い一方で、県内に温泉地はほとんど存在しない。
4. 第1次産業の就業者が半数を超えており、製造業はほとんど行われていないため製造品出荷額の統計が存在しない。

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 本州の西端に位置しており、関門橋などを介して北九州市からの玄関口の役割を担っている。	北九州市の対岸にある山口県は、地理的に本州の最西端に位置しています。関門海峡には関門橋だけでなく、鉄道や道路のための海底トンネル（関門トンネル）も通っており、九州から本州へ向かう際、あるいはその逆の場合も、必ず通過する「玄関口」としての機能を持っています。
問2	<b>答え 1</b> 船舶から鉄道や自動車への転換により移動時間が大幅に短縮され、定期券の利用者が急増した。	瀬戸大橋の開通は、それまで船舶に頼っていた本州と四国間の移動を劇的に変化させました。1987年から1991年にかけてのJR岡山駅・高松駅間の定期券利用者数の推移を見ると、橋が開通した1988年を境に利用者が急増しています。これは「時間距離」が短縮されたことで、県境を越えた通勤や通学が現実的なものとなり、生活圏が一体化したことを示しています。物理的な「距離」は変わりませんが、交通網の整備によって「移動時間」という尺度の距離が縮まったことが重要なポイントです。
問3	<b>答え 1</b> 尾道・今治ルート	広島県と愛媛県を結ぶ「尾道・今治ルート」は、瀬戸内海の島々を橋でつないでおり、「しまなみ海道」の愛称で親しまれています。このルートは、本州四国連絡橋の中で唯一、歩行者や自転車が通行できる専用道路が並走しているのが特徴です。一方、岡山県と香川県を結ぶのは児島・坂出ルート、兵庫県と徳島県を結ぶのは神戸・鳴門ルートです。
問4	<b>答え 1</b> 自動車の製造や造船などの加工組立型産業が集積しているため。	瀬戸内工業地域は、沿岸部の埋め立て地を利用して鉄鋼や石油化学などの重化学工業が発展しましたが、広島県においては特に「加工組立型」の性質が強い自動車産業や造船業が発達しています。そのため、製造品出荷額等の構成においても、金属や化学を抑えて機械工業の割合が高くなっているのが特徴です。
問5	<b>答え 1</b> 海外の乾燥地や砂漠における緑化事業	岡山県の干拓地農業で培われた、土壌の塩分を取り除く技術や、厳しい環境下で植物を育てるノウハウは、海外の乾燥地において大きな課題となっている「塩害（土壌への塩類集積）」の対策に非常に有効です。このため、砂漠を緑化し農地へと変える国際的なプロジェクトなどに、岡山の農業技術が応用されています。
問6	<b>答え 1</b> 赤潮	高度経済成長に伴う人口増加や工業化により、有機物や栄養塩類を含む排水が閉鎖性水域に流れ込んだことが主な要因です。これによってプランクトンが爆発的に増殖し、魚介類に窒息死などの被害を与える深刻な漁業被害も発生しました。
問7	<b>答え 1</b> 広島市	中国・四国地方における地方中枢都市は広島市である。広島市は人口が100万人を超えており、政治・経済の中心機能が集積している。岡山市は政令指定都市ではあるが、地方中枢都市としての機能は広島市に集約されている。松山市や高松市は四国の主要都市だが、地方全体の中心拠点ではない。
問8	<b>答え 1</b> 促成栽培	高知県は冬でも温暖な気候に恵まれているため、その特性を活かして野菜の成長を早める栽培が盛んです。この方法は、他の産地が生産できない冬から春にかけて出荷することを目的としています。これに対し、長野県などの高冷地で夏でも涼しい気候を利用して出荷時期を遅らせる方法は抑制栽培と呼ばれます。
問9	<b>答え 1</b> 第1次産業の就業者割合が約8%であり、製造品出荷額が1兆円を超える一方で、43箇所の温泉地などの観光資源を有している。	島根県は、第1次産業の就業者割合が約8%と、全国平均よりも高い水準を維持しているのが大きな特徴です。製造業においては、特殊鋼や電子部品などの分野を中心に約1兆円強の出荷額を記録しています。加えて、玉造温泉や有福温泉など43箇所の温泉地といった観光資源も、地域の産業を支える重要な要素となっています。愛知県や大阪府のような大規模な重化学工業地帯とは異なる、農林水産業と製造業、観光業のバランスが取れた構造を理解することが重要です。

問1 中国・四国地方の各県の産業構造について、統計に現れる背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 青森

県公立入試 類似）

1. 広島県で外国人宿泊者数が多いのは、平和記念都市としての役割や、海上に立つ鳥居で知られる厳島神社などの観光資源が豊富だからである。
2. 香川県で果実産出額が一定の割合を占めるのは、季節風を遮る高い山脈がないため、年間を通じて降水量が非常に多いからである。
3. 山口県で重化学工業が発達しているのは、広大な平野部を利用して大規模なシリコンバレーが形成されたからである。
4. 中国・四国地方のすべての県において、共通して人口が増加傾向にあるのは、本州四国連絡橋の整備によりストロー現象が解消されたからである。

問2 中国地方と四国地方の各県のうち、県名と県庁所在地名が異なる県は全部で3つあります。その県名の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2019年 熊本県公立入試 類似）

1. 島根県、愛媛県、香川県
2. 島根県、徳島県、香川県
3. 山口県、愛媛県、高知県
4. 鳥取県、島根県、山口県

問3 中国地方に位置する鳥取県の農業産出額において、約58%と半分以上を占めている、この県の農業の特色といえる部門はどれですか。（2017年 富山県公立入試 類似）

1. 米
2. 野菜
3. 果実
4. 畜産

問4 ある統計資料において、果実産出額が497億円に達し、近隣の県や三重県などの他県と比較しても非常に高い数値を示している県があります。この県では、瀬戸内地方の温暖な気候を活かして、みかんなどの柑橘類の生産が盛んに行われています。この特徴に合致する県はどこですか。（2019年 三重公立入試 類似）

1. 愛媛県
2. 青森県
3. 宮崎県
4. 和歌山県

問5 2010年における四国地方の農業産出額の統計（総額3,942億円）において、産出額が1,324億円に達し、全体の3割以上を占めていた品目はどれですか。（2025年 宮城県公立入試 類似）

1. 野菜
2. 果実
3. 米
4. 畜産

問6 瀬戸大橋を含む本州四国連絡橋の開通にともなう交通の変化について述べた文として、正しいものはどれですか。（2023年 群馬県公立入試 類似）

1. 高速道路の整備によって自動車による陸上交通が中心となり、鉄道連絡船との接続を目的とした鉄道路線の廃止などの影響が見られた。
2. 橋の開通によって本州と四国の往来が容易になった結果、フェリーの利用者数が急増し、港周辺の鉄道網が以前よりも複雑化した。
3. 自動車の通行料金を抑制するために高速道路の利用が制限されたため、一般道路の混雑が激しくなり、鉄道の重要性が再び高まった。
4. 交通網の整備により四国地方への観光客が増加したため、かつて廃止されていた港への鉄道連絡線をすべて復旧させ、海運との連携を強化した。

問7 ある県の産業統計において、製造品出荷額が約6兆円と周辺の県に比べて突出して高く、その内訳では化学工業が約1.8兆円と大きな割合を占めているという特徴があります。1,504kmに及ぶ長い海岸線を持ち、漁業生産量も一定の規模を保っているこの県はどこですか。（2021年 山口公立入試 類似）

1. 山口県
2. 愛媛県
3. 和歌山県
4. 広島県

問8 ある地域の地形図を確認すると、耕作地の周辺に「角田池」といった名称の池がいくつも点在している様子が見て取れます。このように、特定の地域で多くの池が人工的に設置されている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 岩手県公立入試 類似）

1. 年間降水量が少なく、安定した農業用水を確保するため
2. 冬の積雪が多く、その雪解け水を一時的に貯めるため
3. 台風による水害を防ぐため、河川からあふれた水を貯めるため
4. 養殖業を盛んにするために、海水を貯める場所が必要だったため

問9 2016年の香川県における外国人延べ宿泊者数は約25万人を記録し、2012年から4年間で大幅な伸びを見せました。この期間の動向や統計の詳細について述べた文として、適切なものを選択してください。（2018年 香川公立入試 類似）

1. 2016年の宿泊者数は2012年と比較して3倍を超える急増を見せており、台湾からの観光客が中心となっている。
2. 2016年の宿泊者数は2012年の3倍以下に抑えられており、特定の地域に偏らないバランスの良い増加となっている。
3. 延べ宿泊者数は増加しているが、その構成比では欧米諸国が台湾や韓国を上回っている。
4. 宿泊者数は急増しているが、宿泊日数で見ると1人あたりの平均宿泊数は全国平均を大きく下回っている。

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 広島県で外国人宿泊者数が多いのは、平和記念都市としての役割や、海上に立つ鳥居で知られる厳島神社などの観光資源が豊富だからである。	広島県の統計で外国人宿泊者数が多い背景には、国際的な平和記念都市としての認知度や、日本三景の一つである厳島神社などの強力な観光資源の存在があります。一方、香川県（瀬戸内側）は山地に囲まれて降水量が少なく、ため池が作られるほどの地域であり「降水量が非常に多い」という説明は誤りです。また、多くの地方自治体と同様に人口減少は共通の課題となっています。
問2	<b>答え 1</b> 島根県、愛媛県、香川県	中国・四国地方にある9県のうち、県名と県庁所在地名が異なるのは、島根県（松江市）、愛媛県（松山市）、香川県（高松市）の3県のみです。鳥取県、山口県、徳島県、高知県などは、県名と県庁所在地名が同一であるため、知識の整理が必要です。
問3	<b>答え 4</b> 畜産	鳥取県では、中国地方の最高峰である大山の裾野（ふもと）に広がる広大な土地を有効に活用した畜産業が非常に盛んです。その規模は大きく、産出額全体の過半数を占めるほどであり、次いで米（約12%）、野菜（約10%）という順になっています。このように特定の県で畜産が極端に高い割合を示すのは、その土地の地形的特徴が強く反映されているためです。
問4	<b>答え 1</b> 愛媛県	瀬戸内海に面した愛媛県は、年間を通じて温暖で晴天の日が多い気候特性を持っています。この気候を活かした果樹栽培、特にみかんをはじめとする柑橘類の生産が非常に盛んであり、統計データにおいても野菜産出額や工業出荷額と比較して、果実産出額が際立って高いという特徴があります。青森県はリンゴ、宮崎県はピーマンなどの促成栽培、和歌山県も柑橘類で有名ですが、資料の数値や瀬戸内の気候条件の説明から愛媛県を特定できます。
問5	<b>答え 1</b> 野菜	四国地方の農業は、高知県を中心とした野菜の生産が非常に盛んである点が特徴です。2010年のデータでは、野菜の産出額が総額の33.5%を占めており、果実（みかんなど）や畜産、米と比較しても最大の割合となっています。これは、温暖な気候を活かした高付加価値な農業が展開されていることを示しています。
問6	<b>答え 1</b> 高速道路の整備によって自動車による陸上交通が中心となり、鉄道連絡船との接続を目的としていた鉄道路線の廃止などの影響が見られた。	本州四国連絡橋の完成は、人や物の流れを「海運（連絡船）と鉄道の継ぎ」から「陸路（高速道路・鉄道）による直通」へと変化させました。これにより、移動時間が大幅に短縮される一方で、連絡船に接続していた港湾部への鉄道路線などは不要となり、姿を消していきました。地形図などの資料でも、1980年代にあった港への線路が、橋の完成後には消滅している様子が確認できることがあります。
問7	<b>答え 1</b> 山口県	山口県は瀬戸内工業地域の一角を担っており、特に石油化学コンビナートなどが立地する沿岸部を中心に化学工業が発展しています。そのため、製造品出荷額に占める化学工業の割合が非常に高いことが最大の特徴です。三方を海に囲まれているため海岸線が長く、水産業も盛んですが、農業における果実生産の割合はそれほど高くありません。
問8	<b>答え 1</b> 年間降水量が少なく、安定した農業用水を確保するため	瀬戸内地方のような降水量の少ない地域では、川から引ける水の量に限りがあるため、人工的な貯水施設である「ため池」を築いて農業用水を管理してきました。地形図上で多数の小さな池が描かれているのは、こうした気候的制約を克服しようとした地域の歴史的背景を反映しています。
問9	<b>答え 1</b> 2016年の宿泊者数は2012年と比較して3倍を超える急増を見せており、台湾からの観光客が中心となっている。	香川県における外国人延べ宿泊者数は2012年から2016年にかけて3倍を超える非常に高い伸び率を記録しており、統計資料でも「急増」として示されています。この成長を牽引しているのはアジア圏からの観光客であり、特に2016年時点で全体の26.5%を占める台湾の影響が顕著です。宿泊者数が3倍以下であるという理解や、欧米諸国がアジア圏を上回っているという記述は、当時の統計データとは異なります。

# 中学地理プリント (過去問類似)

## 中国・四国地方

名前

得点

/9

問1 日本の都道府県別の統計において、レモンの収穫量が全国の約6割にあたる61.7% (2016年) を占め、日本一の産地となっている都道府県はどこですか。 (2020年 長野県公立入試 類似)

1. 広島県                      2. 愛媛県                      3. 岡山県                      4. 山口県

問2 2021年の統計において、みかんの収穫量が全国第2位 (約12.78万t) であり、四国地方に位置する愛媛県の県庁所在地として正しい名称を選びなさい。 (2024年 茨城県公立入試 類似)

1. 高松市                      2. 高知市                      3. 松山市                      4. 徳島市

問3 高知県の平野部などで盛んに行われている、ビニールハウスなどの施設を利用して作物の生育期間を短縮し、本来の収穫期よりも早い時期に出荷する栽培方法を何というか。 (2025年 宮城県公立入試 類似)

1. 促成栽培                      2. 抑制栽培                      3. 近郊農業                      4. 二毛作

問4 ある地域の地形図を確認すると、耕作地の周辺に「角田池」といった名称の池がいくつも点在している様子が見て取れます。このように、特定の地域で多くの池が人工的に設置されている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 岩手県公立入試 類似)

1. 年間降水量が少なく、安定した農業用水を確保するため      2. 冬の積雪が多く、その雪解け水を一時的に貯めるため      3. 台風による水害を防ぐため、河川からあふれた水を貯めるため      4. 養殖業を盛んにするために、海水を貯める場所が必要だったため

問5 山口県の工業と地理的条件の関係について述べた文として、統計的な背景を踏まえた正しいものはどれですか。 (2021年 山口公立入試 類似)

1. 1,500kmを超える長い海岸線沿いに大規模な工場が立地しており、化学工業を中心に製造品出荷額が極めて大きくなっている。      2. 広大な平野部を利用した果実栽培が盛んであり、農業産出額が製造品出荷額を大きく上回っている。      3. 鉄鋼業が産業の軸となっており、化学工業の製造品出荷額は県全体の1割に満たない。      4. 海岸線が短く港湾の整備が困難なため、内陸部での精密機械工業が製造品出荷額の大部分を占めている。

問6 高松市などの瀬戸内沿岸地域において、年間を通じて降水量が少なくなる主な要因として、地形と風の関係から説明したもので最も適切なものはどれですか。 (2020年 島根公立入試 類似)

1. 北側の中国山地と南側の四国山地が、それぞれ冬と夏の季節風による湿った空気を遮るため。      2. 一年中安定して吹く偏西風が、中国山地と四国山地の間を通り抜ける際に乾燥するため。      3. 梅雨の時期に停滞する前線の影響を、四国山地が防ぐことで雨雲が発達しにくい。      4. 黒潮などの暖流の影響により、季節風が吹き込む際に雲が消滅しやすい地形だから。

問7 九州地方の宮崎平野など、冬の温暖な気候を背景にビニールハウスなどの施設を用いて作物の成長を早め、出荷時期をずらす栽培方法の名称として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)

1. 促成栽培                      2. 抑制栽培                      3. 近郊農業                      4. 二毛作

問8 中国地方と四国地方の各県のうち、県名と県庁所在地名が異なる県は全部で3つあります。その県名の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2019年 熊本県公立入試 類似)

1. 島根県、愛媛県、香川県      2. 島根県、徳島県、香川県      3. 山口県、愛媛県、高知県      4. 鳥取県、島根県、山口県

問9 高知県では、沖合を流れる黒潮の影響を受けた温暖な気候を利用し、ビニールハウスなどの施設を用いてナスなどの野菜を栽培しています。このように、他の産地と出荷時期をずらし、通常の収穫期よりも早く栽培して出荷する農業の方法を何といいますか。 (2017年 徳島公立入試 類似)

1. 促成栽培                      2. 抑制栽培                      3. 二毛作                      4. 有機農業

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1 広島県</b>	瀬戸内海の温暖で降水量が少ない気候は、柑橘類の栽培に適しています。特に広島県はレモンの生産において圧倒的なシェアを誇っており、全国の半分以上の収穫量を占める日本一の産地です。問題文にある「収穫量6割以上」という数字は、広島県を特定する大きな指標となります。
問2	<b>答え 3 松山市</b>	愛媛県はみかんの栽培が非常に盛んな地域として知られており、2021年の統計では全国1位の和歌山県に次ぐ第2位の収穫量を記録しています。四国地方の各県の県庁所在地は、香川県が高松市、高知県が高知市、徳島県が徳島市、そして愛媛県が松山市です。愛媛県の松山市は、瀬戸内海に面した気候を活かした果樹栽培が特徴です。
問3	<b>答え 1 促成栽培</b>	温暖な気候を活かし、ビニールハウス等で温度を管理して出荷時期を早める方法です。高知平野のナスやピーマン、宮崎平野のキュウリなどが代表例です。これに対し、高冷地の涼しい気候を利用して出荷時期を遅らせる方法は抑制栽培と呼ばれます。
問4	<b>答え 1 年間降水量が少なく、安定した農業用水を確保するため</b>	瀬戸内地方のような降水量の少ない地域では、川から引ける水の量に限りがあるため、人工的な貯水施設である「ため池」を築いて農業用水を管理してきました。地形図上で多数の小さな池が描かれているのは、こうした気候的制約を克服しようとした地域の歴史的背景を反映しています。
問5	<b>答え 1 1,500kmを超える長い海岸線沿いに大規模な工場が立地しており、化学工業を中心に製造品出荷額が極めて大きくなっている。</b>	山口県は長い海岸線を活かして大規模な臨海型の工業用地が整備されており、製造品出荷額は約6兆円に達します。特に化学工業が盛んで、その出荷額は約1.8兆円と、県の工業を牽引する存在になっています。選択肢にあるような「農業産出額が製造品出荷額を上回る」事実はなく、また主要産業は鉄鋼業ではなく化学工業です。
問6	<b>答え 1 北側の中国山地と南側の四国山地が、それぞれ冬と夏の季節風による湿った空気を遮るため。</b>	瀬戸内地方は、北側に中国山地、南側に四国山地が位置しています。夏は太平洋側からの湿った季節風が四国山地に遮られ、冬は日本海側からの湿った季節風が中国山地に遮られます。それぞれの山地で雨や雪を降らせた後の乾燥した空気が瀬戸内側に流れ込むため、年間を通じて降水量が少なくなります。
問7	<b>答え 1 促成栽培</b>	温暖な気候や施設を利用して作物の成長を促進し、本来の収穫時期よりも早める方法を促成栽培といいます。これに対し、高冷地などの涼しい気候を利用して出荷時期を遅らせる方法は「抑制栽培」、大都市の消費地に近い場所で行われる農業は「近郊農業」と呼ばれ、それぞれ区別されます。
問8	<b>答え 1 島根県、愛媛県、香川県</b>	中国・四国地方にある9県のうち、県名と県庁所在地名が異なるのは、島根県（松江市）、愛媛県（松山市）、香川県（高松市）の3県のみです。鳥取県、山口県、徳島県、高知県などは、県名と県庁所在地名が同一であるため、知識の整理が必要です。
問9	<b>答え 1 促成栽培</b>	高知県は冬でも温暖な気候に恵まれているため、その特性を活かして野菜の成長を早める栽培が盛んです。この方法は、他の産地が生産できない冬から春にかけて出荷することを目的としています。これに対し、長野県などの高冷地で夏でも涼しい気候を利用して出荷時期を遅らせる方法は抑制栽培と呼ばれます。

# 中学地理プリント (過去問類似)

## 中国・四国地方

名前

得点

/9

**問1** 1988年に、岡山県と香川県を島々を伝って結ぶ「本州四国連絡橋（児島・坂出ルート）」が完成しました。これにより本州と四国が陸路で直接結ばれ、物流や人の移動が劇的に変化することとなりました。この時に開通した橋の名称として正しいものを選びなさい。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 瀬戸大橋                      2. 明石海峡大橋                      3. しまなみ海道                      4. 青函トンネル

**問2** 広島市は、札幌市、仙台市、福岡市などと同様に「地方中枢都市」と呼ばれます。広島市がこのような役割を担うようになった背景として、その都市機能の仕組みを説明した文としてふさわしいものはどれですか。 (2016年 群馬県公立入試 類似)

1. 県単位の枠組みを超え、中国・四国地方という広い範囲を管轄する行政や経済の窓口となっているから。                      2. 瀬戸内海沿岸の工業地帯において、原材料の輸入と製品の輸出を管理する貿易の独占拠点となっているから。                      3. 広島県内における農業、工業、商業のすべての産業において、県全体の生産額の過半数を占めているから。                      4. 中国山地と四国山地に挟まれた交通の便を活かし、周辺のすべての県庁所在地を統合した行政区となっているから。

**問3** スペイン、イタリア、ギリシャといった地中海沿岸の諸国が世界的な主産地となっている農産物があります。日本国内においても、地中海性気候に似た温暖で雨の少ない気候を利用して栽培が行われており、香川県が国内生産量の9割以上を占めています。この農産物として最も適切なものを選択してください。 (2016年 東京都公立入試 類似)

1. オリーブ                      2. コーヒー                      3. バナナ                      4. ぶどう

**問4** 香川県などの瀬戸内地方の地形図を確認すると、平野部に「〇〇池」と記された小さな水域が数多く点在していることがわかります。これらの施設がこの地域に多く作られた理由として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 群馬県公立入試 類似)

1. 年間降水量が少なく、稲作に用いる水を確保するため                      2. 台風による大雨が多いため、河川の氾濫を防ぐ貯水池とするため                      3. 瀬戸内工業地域において、大量に必要な工業用水を確保するため                      4. 急峻な地形を利用して、小規模な水力発電を行うため

**問5** 四国地方の北部に位置する香川県の讃岐平野において、土地利用の大きな特色となっているものはどれですか。この地域の自然環境を踏まえて選びなさい。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 農業用水を確保するために、人工的に造られた「ため池」が数多く分布している。                      2. 成田国際空港があり、航空貨物の輸送や国際的な物流の拠点となっている。                      3. 自動車の生産額が全国1位であり、沿岸部に大規模な自動車工場が集積している。                      4. 涼やかな気候を利用して、レタスやキャベツなどの高原野菜の栽培が盛んに行われている。

**問6** 世界ジオパークに認定された地域とその所在地の対応を示した資料において、京都府、鳥取県とともに「山陰海岸ジオパーク」を構成している府県として適切なものはどれですか。 (2021年 熊本県公立入試 類似)

1. 兵庫県                      2. 島根県                      3. 福井県                      4. 岡山県

**問7** 中国・四国地方の3つの都市における降水量の特徴について説明した次の文章のうち、瀬戸内の気候（広島など）に該当するものはどれですか。 (2021年 埼玉県公立入試 類似)

1. 年間降水量が約1500mmと比較的少なく、夏・冬ともに極端な多雨にならない。                      2. 12月から2月にかけての冬季の降水量が約400mmと、他の時期に比べて多くなる。                      3. 7月から9月にかけての降水量が約960mmに達し、年間を通じて降水量が非常に多い。                      4. 1年を通じて降水量が極めて少なく、冬の冷え込みが非常に厳しい中央高地の特色を持つ。

**問8** 中国地方に位置する広島県の農業の特徴について、産出額の構成比から読み取れる状況として最も適切なものはどれですか。 (2017年 富山県公立入試 類似)

1. 野菜の生産割合が最も高く、産出額全体の約4割を占めている                      2. レモンなどの果実の生産割合が最も高く、産出額全体の過半数を超えている                      3. 広大な土地を利用した肉用牛の飼育が盛んで、畜産の産出額が最も高い                      4. 平野部での米作りが中心であり、米の産出額が他の品目を圧倒している

**問9** 高松市などの瀬戸内沿岸地域において、年間を通じて降水量が少なくなる主な要因として、地形と風の関係から説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2020年 島根県公立入試 類似)

1. 北側の中国山地と南側の四国山地が、それぞれ冬と夏の季節風による湿った空気を遮るため。                      2. 一年中安定して吹く偏西風が、中国山地と四国山地の間を通り抜ける際に乾燥するため。                      3. 梅雨の時期に停滞する前線の影響を、四国山地が防ぐことで雨雲が発達しにくいため。                      4. 黒潮などの暖流の影響により、季節風が吹き込む際に雲が消滅しやすい地形だから。

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> <b>瀬戸大橋</b>	1988年に開通した瀬戸大橋は、岡山県（本州）と香川県（四国）を結ぶ道路・鉄道併用橋です。この開通により、それまで船舶に頼っていた本州と四国間の交通が劇的に改善されました。同じ1988年には北海道と本州を結ぶ青函トンネルも開通していますが、こちらは橋ではなく海底トンネルです。明石海峡大橋は1998年に開通した兵庫県と淡路島を結ぶ橋です。
問2	<b>答え 1</b> <b>県単位の枠組みを超え、中国・四国地方という広い範囲を管轄する行政や経済の窓口となっているから。</b>	地方中枢都市の大きな特徴は、一つの県にとどまらず、複数の県にまたがる広い地域（地方ブロック）の拠点となっている点にあります。広島市には、中国地方や四国地方を統括する国の出先機関が置かれ、経済面でも多くの企業がこの都市に支店を構えて地域全体のビジネスを管理しています。このように、広域的な管理機能を集中させることで、地域の中心地としての地位を確立しています。
問3	<b>答え 1</b> <b>オリーブ</b>	地中海沿岸地域は、夏に乾燥し冬に一定の降雨がある地中海性気候が特徴で、この気候に適したオリーブの栽培が古くから盛んです。日本では香川県の小豆島などが、瀬戸内の温暖で少雨な気候を活かして栽培に成功し、現在では国内シェアのほとんどを占める特産品となっています。
問4	<b>答え 1</b> <b>年間降水量が少なく、稲作に用いる水を確保するため</b>	瀬戸内地方は、北側の中国山地と南側の四国山地に挟まれているため、季節風が運ぶ湿った空気が遮られ、年間を通じて降水量が少ないという気候的特徴があります。特に夏の乾燥による水不足を防ぎ、稲作に必要な農業用水を安定して供給するために、古くから多くの「ため池」が作られてきました。
問5	<b>答え 1</b> <b>農業用水を確保するために、人工的に造られた「ため池」が数多く分布している。</b>	香川県が含まれる瀬戸内地域は、四国山地と中国山地に挟まれているため、季節風の影響を受けにくく、年間降水量が少ないという特徴があります。そのため、水不足を解消し、農業（稲作など）に必要な水を確保するために、古くから「ため池」が数多く作られてきました。成田国際空港は千葉県、自動車の生産額1位は愛知県、高原野菜の栽培は長野県や群馬県の主な特色です。
問6	<b>答え 1</b> <b>兵庫県</b>	山陰海岸ジオパークは、京都府（京丹後市）から兵庫県（豊岡市・香美町・新温泉町）を経て、鳥取県（鳥取市）までの日本海沿岸に広がる地域です。山陰地方に含まれる島根県は、独自の「隠岐ジオパーク」を有していますが、山陰海岸ジオパークの構成府県には含まれません。また、東側に隣接する福井県や、南側の瀬戸内海に面する岡山県とも区別する必要があります。
問7	<b>答え 1</b> <b>年間降水量が約1500mmと比較的少なく、夏・冬ともに極端な多雨にならない。</b>	瀬戸内地方は、北側に中国山地、南側に四国山地が位置しているため、夏と冬の季節風がそれぞれ山地に遮られます。その結果、年間を通じて降水量が少なく、晴天の日が多いのが特徴です。他の選択肢にある「冬季に降水量が多い」のは日本海側、「夏から秋にかけて降水量が突出して多い」のは太平洋側の気候の特色です。
問8	<b>答え 1</b> <b>野菜の生産割合が最も高く、産出額全体の約4割を占めている</b>	広島県の農業は、米の生産割合が約13%と比較的低いのに対し、野菜の割合が38.6%と極めて高いという特徴があります。これは、瀬戸内海沿岸の限られた平地や都市近郊の立地を活かして、収益性の高い野菜栽培に力を入れているためです。果実や畜産も行われていますが、産出額の規模では野菜が最大となります。
問9	<b>答え 1</b> <b>北側の中国山地と南側の四国山地が、それぞれ冬と夏の季節風による湿った空気を遮るため。</b>	瀬戸内地方は、北側に中国山地、南側に四国山地が位置しています。夏は太平洋側からの湿った季節風が四国山地に遮られ、冬は日本海側からの湿った季節風が中国山地に遮られます。それぞれの山地で雨や雪を降らせた後の乾燥した空気が瀬戸内側に流れ込むため、年間を通じて降水量が少なくなります。